

普通回数乗車券の販売終了について

ひたちなか海浜鉄道株式会社では、これまで、湊線をご利用いただくお客様の利便性向上を目的として、「11枚綴りを10枚分の運賃価格で販売する普通回数乗車券」を販売してまいりましたが、令和8年3月31日をもって販売を終了することといたしました。

普通回数乗車券は、これまで多くの皆さまにご利用いただいておりますが、湊線には無人駅が多いという特性から、近年、一部において、回数券の不適切な利用がみられるなど、運用面での課題が生じております。

また、近年、JR各社をはじめ、多くの鉄道事業者において普通回数乗車券の販売を終了する動きが広がっております。こうした全国的な動向に加え、人口減少や物価高騰などにより、鉄道事業を取り巻く経営環境が年々厳しさを増していることも踏まえ、湊線を将来にわたり安定的に運行していくためには、運賃制度を含めた収支の見直しが必要であると判断いたしました。

今回の見直しは、サービスの後退させるものではなく、湊線を将来にわたって維持するとともに、湊線利用者の皆さまにとって公平でわかりやすい運賃制度を構築していくためのものです。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

一方で、普通回数乗車券は、一般利用者向けの販売に加え、市内自治会に加入されている市民の皆様に対しては、さらに1枚分の運賃が割引となる制度として販売しておりました。

この自治会を通じた割引回数券につきましては、自治会加入者の利用促進および地域の移動手段を守る観点から、「11枚綴りを10枚分の運賃で販売する」制度として、販売を継続してまいります。

あわせて、本制度につきましても、今後の販売実績や利用状況などを丁寧に分析し、販売の継続や見直しについて検討してまいります。

今後も、必要に応じて他の利用促進策への転換の検討や制度の改善を行いながら、持続可能な鉄道運営に努めてまいります。

引き続き、ひたちなか海浜鉄道湊線へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。